

▶受粉作業を体験する児童



おいしいりんごに育ってね！

5月1日、節安ふれあいの森りんご園で、日吉小学校児童がりんごの受粉作業を行い、町職員の指導を受けながら花から花へ丁寧に受粉をしてきました。今後、袋かけ作業などを経て10月頃に収穫され、給食に並ぶそうです。おいしいりんごができるといいですね。



▶井上さんの力強い選手宣誓

ナイターソフトボール大会が開幕

5月8日、鬼北総合公園グラウンドで第3回鬼北町ナイターソフトボール大会の開幕式があり、24チームの選手が参加しました。優勝旗、準優勝杯返還の後、出目クラブの井上至さんが力強く選手宣誓。松浦町長の始球式を皮切りに、開幕試合の両チームが熱戦を繰り広げました。

▶車両パレードの様子



交通事故ゼロを目指して

春の交通安全運動の初日である5月11日、交通安全車両パレードが行われました。出発式を鬼北町役場と日吉支所でそれぞれ行い、その後、交通安全協会の役員さんたちが交通安全の旗・ステッカーをつけた車で町内各地区を巡回し、交通ルールの遵守を住民に呼びかけました。



▶岡部院長による講演

食生活改善推進協議会総会

4月27日、総合福祉センターひまわりで食生活改善推進協議会の総会があり、事業計画や予算などを審議・承認しました。総会後の研修会では、町立北宇和病院の岡部健一院長が「楽しみながら健康づくり」と題して講演。出席者は熱心に耳を傾けていました。

▶愛媛FCと近永スポーツ少年団サッカー部の選手



▶鬼北町の特産品をPR



愛媛FCマッチタウン

4月21日、愛媛県総合運動公園陸上競技場でJリーグ2部の愛媛FCと京都サンガFCの試合が行われました。愛媛FCホームゲームである今回の試合はマッチタウンとして鬼北町が担当。会場内で鬼北町の物産市が行われたほか、ハーフタイムに特産品のキジをPRし、その模様がテレビで放映されました。また、選手入場に協力した近永スポーツ少年団サッカー部の子どもたちなど約100人の小中学生が鬼北町から応援に駆けつけ、愛媛FCの選手に声援を送りました。試合は、愛媛FCが3対0で快勝しました。